なりというでは、

編 集 釧路北部消防事務組合 広報委員会

令和6年4月1日発行

月 100 本 部 (015)482-3276 弟子屈消防署 (015)482-2073 標茶消防署 (015)485-2021 鶴居消防署 (0154)64-2344 川 湯 支 署 (015)483-2216

釧路北部消防事務組合創設50周年記念式典





令和5年6月18日、「釧路北部消防事務組合創設50周年記念式典」が弟子屈町摩周観光文化センターで執り行いました。昭和48年に広域消防行政推進により弟子屈町・標茶町を構成町とする「釧路北部消防事務組合」が発足、平成17年には鶴居村が編入し現在の2町1村となり、本年で50周年の節目を迎えることが出来ました。

記念式典では、標茶消防熊牛まとい組によるまといと梯子乗りが披露され式典に花を添えるとともに、徳永組合長から、これまで組合に貢献頂いた諸氏に対し感謝状が贈呈されました。

この式典では、組合消防としての結束を更に強固なものとし、引き続き地域住民の生命・身体・財産を守る決意を新たにしました。

第51回 全国消防救助技術大会へ 組合から2名が出場!!



令和5年8月25日、各都道府県の予選を 勝ち上がった救助隊員が一同に会して行わ れる「全国消防救助技術大会」が札幌市(会 場:同市消防学校)において開催されまし た。

当組合から北海道代表として「はしご登はん」の部に北海道知事賞(第1位)の標 茶消防署 熊谷雄斗副士長が、また「ロー プブリッジ渡過」の部に同賞(同成績)の 鶴居消防署 渋谷瑛一消防士が全国大会に 出場しました。この大会は消防救助技術の 向上を目的として開催されているもので、 参加した2名の隊員は全国の救助隊員と競い合い、技術力と精神力など多くのものを 得ることができた大会となりました。



釧路北部消防事務組合、年頭の恒例行事である消防 出初式が令和6年1月4日弟子屈、5日標茶・鶴居に おいて行われました。各出初式では能登半島地震の被 災者の方々へ黙祷を行いました。その後、観閲式、分 列行進、伝統のはしご乗り・まとい振りが披露され沿 道の観客を魅了しました。令和6年の無火災及び住民 の安心安全を願い、消防職団員一同団結を固め更なる 職務の遂行を誓いました。



令和六年 消防出初式

令和5年9月24日、弟子屈消防署で「令和5年度弟子屈町消防秋季演習」を実施しました。演習内容は釧路管内消防団員技能競技大会の実施要領によるもので標的に向かいホースを伸ばして放水し、標的が倒れるまでのタイムと節度ある動作を競いました。消防職団員が参加し、地域住民に消防力披露と防火思想の高揚を図ることが出来ました。

標茶

令和5年10月21日、「標茶消防団・署 秋季演習」を実施しました。今回の演習

は標茶町立さくら保育園の避難訓練と合同で火災を想定した訓練を行いました。参加した消防職団員は節度のある動きで訓練に励んでいました。また、子供たちは普段見ることのできない消防車両や放水活動を見ることができ大喜びでした。

ご協力いただいた近隣住民のみなさまや標茶町立さくら保育園のみなさま、ありがとうございました。





令和5年9月24日、鶴居球技場にて 「鶴居消防秋季消防演習」を実施しま した。当日は松井廣道団長以下42名の消防団員が参加し、成 田副団長の指揮により特別点検を行い、団員は規律ある行動 で点検に臨んでいました。

点検後には、釧路管内消防団員技能競技大会の「自動車ポンプの部」と「小型ポンプの部」に出場する3チームによる 訓練展示が行われました。

第一次 第子屈消防署・標茶消防署・鶴居消防署

一防火フェスティバル 弟子屈

令和5年9月9日、「救急の日」に「弟子屈防火フェスティバル」を弟子屈消防署で開催しました。新型コロナウィルス感染症の影響により4年ぶりの開催となりましたが、当日は天候にも恵まれたくさんの町民が来場し、水平に張られたロープを渡るロープ渡過や、放水体験、心肺蘇生法や応急手当講習の他、幼年消防クラブ(認定こども園ましゅう)の園児による演舞、弟子屈小学校吹奏楽部による演奏、I&Mバトンスタジオのバトンショーも披露され会場を盛り上げてくれました。



防_火_祭____ 標 茶

令和5年7月23日、標茶町駒ヶ丘公園にて「子供の夢を育てる祭り」 に併せ「第33回防火祭」を開催しました。

今回の消防ブースでは啓発用品の配布、車両展示、放水体験、ミニ 消防車試乗、ちびっこレスキュー、消火器取扱体験を行いました。

コロナウイルスの影響もあり3年ぶりの開催ということで、多くの 町民が参加し賑わいました。

消防キッズフェア 鶴 居

令和5年7月17日、「第8回消防キッズフェア」を開催しました。当日は約180人の親子連れが来場し、ボルダリング体験、消火器体験、煙体験やストラックアウトなどを通して子供たちに楽しみながら消防や防災を身近に感じてもらうことができました。また、来場した子ども達には災害時にも使用できるLEDランタンを配布し防災意識を呼びかけました。



~第31回 鶴居防火ゲートボール大会。 全国統一防火標語『火を消して 不安を消して つなぐ未来』 第4回鶴居村防火標語『火は消した? いのちをまもる あいことば』

防火ゲートボール 鶴 居

令和5年12月7日、「第31回鶴居防火ゲートボール大会」を開催しました。この大会は、生涯スポーツであるゲートボールを通じて、健康の増進、親睦交流を図りながら防火意識の啓発を目的に実施しています。全4チーム23名が参加し、日頃の練習の成果を発揮し熱戦を繰

り広げていました。加藤署長より本大会を継続される参加者への労いと、消火器と住宅用火災警報器の維持管理等について説明をしました。

• 優 勝……幌 呂

準優勝……上幌呂3 位……茂雪裡

女性防火クラブ炊き出し訓練 標茶



令和5年6月29日、標茶消防署にて女性防火クラブによる炊き出し訓練を行いました。

今回の炊き出し訓練では専用の炊飯袋を使用し、白米 の炊飯の他、蒸しパンなどの調理を実施しました。参加 者は訓練を通して防災意識を高めました。

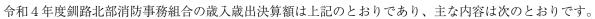
女性消防部による 単身高齢者宅の防火査察

鶴居



シなどを手渡し、火災予防を呼びかけました。

令和4年度 決算の概要



歳入 歳入予算額922,920,000円に対して決算額は921,854,641円となっており、歳入の主たる財源は、構成町村からの 負担金 887.646,000円で全体の96.3%を占め、繰越金が13.475.867円で1.5%、道支出金が1.980,000円で0.2%、諸収 入が2,448,534円で0.3%、他は手数料・財産収入等で16,304,240円、1.7%となっています。

歳出 歳出予算額は歳入予算額と同額であり、決算額は908.227.735円で98.4%の執行率となっています。主な内容は 消防署、消防団、消防施設、設備等に要した経費が781,316,770円で全体の 86.0%を占め、公債費(庁舎建設等に 係る起債償還等)44,464,006円で4.9%、さらに消防本部の運営に要した経費等が82,446,959 円で 9.1%となってお り、歳入歳出差引不用額 13,626,906円は令和5年度予算へ繰越されました。

各項目及び構成町村別の決算内容は次の表のとおりです。

令和4年度 歳入決算費目別内訳

(畄付・4.円、0/)

					(単位:一	上円・%)
費目		_	区分	予算額	決算額	収入率
分排	旦金及	び負担	旦金	887,646	887,646	100.0
内	(弟	子 屈	町	402,039	402,039	100.0
"	{標	茶	町	263,754	263,754	100.0
訳	鶴	居	村	221,853	221,853	100.0
使月	月料及	び手数	汝料	138	164	118.8
国	庫 支	〕 出	金	0	0	_
道	支	出	金	1,980	1,980	100.0
財	産	収	入	2,069	1,940	93.8
繰	起	<u> </u>	金	13,476	13,476	100.0
諸	47	Z	入	3,411	2,449	71.8
組	슫	ì	債	14,200	14,200	100.0
	言	t		922,920	921,855	99.9

令和4年度 歲出決算費目別内訳

(単位: 千円・%)

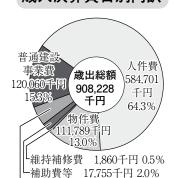
費目			_	区分	予算額	決算額	執行率
議		会		費	595	545	91.6
総	務	管	理	費	82,714	81,333	98.3
監	査	委	員	費	570	569	99.8
消	防	;	署	費	627,854	619,482	98.7
消	防	i	寸	費	43,754	39,720	90.8
消	防	施	設	費	122,658	122,115	99.6
公		債		費	44,475	44,464	100.0
予		備		費	300	0	0.0
		計			922,920	908,228	98.4

令和4年度の主な事業

(単位:千円)

事	業名	事業費	施設・設備・配置場所
デジタル無線 移設事業	用遠隔制御装置	2,638	弟子屈消防署 デジタル無線用遠隔 制御装置移設委託
高規格救急自	動車購入事業	33,550	弟子屈消防署川湯支署 JA寄贈 高規格救急自動車艤装積載用高 度救命用資機材一式
消防職員用活動	服更新事業	2,884	弟子屈消防署 消防職員用活動 服上下(60着)
消防職員用防	寒衣更新事業	1,220	弟子屈消防署 消防職員用防寒衣 上下(28着)
消防職員用防	火衣更新事業	1,736	消防職員用防火衣上下一式(6着)
川湯支署合同庁舎	電話交換機設備事業	1,826	弟子屈消防署川湯支署 電話機取替(7台)
川湯支署仮眠 個室化改修事	室感染防止対策 業	15,753	弟子屈消防署川湯支署 仮眠室個室化 実施設計委託 仮眠室個室化監理委 託業務 仮眠室個室化改修工事 備品
消防職員活動	服更新事業	2,437	標茶消防署 消防職員用活動服(52着)
	多動棚購入事業 (新 ス感染防止物品等)	2,530	標茶消防署 可動式書類保管棚一式
	才購入事業 (新型コ 染防止対策物品)	11,275	標茶消防署 高度救命資機材一式
平和地区消火	栓新設工事	1,771	標茶町平和4丁目 消火栓新設工事 (地上式単口消火栓)
消防ポンプ自動	動車購入事業	44,440	鶴居消防団第3分団詰所 令和4年式 消防ポンプ自動車CD-I型
事務用パソコ	ン購入事業	1,155	鶴居消防署 パソコン(5台)
支幌呂地区耐震	性貯水槽建設工事	13,068	鶴居村字幌呂原野 60t型耐震性 貯水槽
空気呼吸器購	入事業	2,376	鶴居消防署 空気呼吸器 (8基)
	計	59,607	

令和4年度 歳入決算費目別内訳



-公債費 44,475千円 4.9%

令和5年度 採用職員紹介



名 石塚 敬士 年 齢 19歳 出身地 釧路市

勤務先



名 川端 柚輝 年 齢 19歳 出身地 釧路市 弟子屈消防署 勤務先 弟子屈消防署



名 中嶋 航哉 年 齢 23歳 出身地 釧路市 勤務先 標茶消防署



名 石﨑 大雅 年 齢 19歳 出身地 標茶町 勤務先 標茶消防署

令和5年、弟子屈町・標茶町・鶴居村の火災概要 建物火災6件、車両火災4件、林野火災0件、その他火災8件!

◆令和5年中の火災発生状況と前年の対比表

令和5年1月から12月中の弟子屈町・標茶町・鶴居村管内における火災件数は前年に比べ 2件減少しています。



	区分	総出火	建物火災	車両火災	林野火災	その他の	焼 損	面積	等	死傷者	数(人)	り災	損害額
年別	(令和)	件 (件)	件 (件)	件 (件)	件 (件)	件 (件)	建物 (m³)	車 両(台)	その他	死者	負傷者	世帯数 (世帯)	(千円)
5	弟子屈町	8	4	0	0	4	1(表) 629.04(床)	0	0.52(a)	1	1	4	10,824
年	標茶町	9	2	4	0	3	243(床)	4	0			2	33,451
1	鶴居村	1	0	0	0	1	0	0	0			0	0
中	計	18	6	4	0	8	1(表) 872.04(床)	4	0.52(a)	1	1	2	44,275
	弟子屈町	7	4	1	0	2	637(床)	1	1(a)		1	2	9,197
4	標茶町	9	3	2	0	4	1,127(床)	2	9(a)			0	28,973
年中	鶴居村	4	1	1	1	1	196(床)	1	36.5(a)			0	1,260
中	計	20	8	4	1	7	0(表) 1,825(床)	4	46.5(a)			2	39,430

令和5年中の救急出動件数は1,108件、ドクターへリ出動38件

令和5年中における救急出場件数は1,108件で前年に比較すると107件増加し、搬送人員は1,043人で前年よりも96人増えました。このことは、弟子屈町・標茶町・鶴居村管内で1日当たり約3件の救急事故が発生し、町村民約15人に1人が救急隊によって搬送されていることになります。また、搬送人員を事故種別



で見ると、急病596人(前年比+89人)、転院搬送227人(前年比-16人)、一般負傷126人(前年比+3人)で、この3種別が上位を占めており、その他(火災・水難・労働災害・運動競技・交通事故・自損行為・加害・その他)94人となっています。転院搬送数が減少し、急病と交通事故による件数が増加しました。また道東ドクターへリの運航状況については令和5年中の総出動件数は248件、当組合管内では出動要請は38件、ドクターへリでの搬送は27人となっています。

▶救急出動件数及び搬送人員の推移

		出動件数 出動件数)	5年搬送人員 (4年搬送人員)		
弟子屈町	521件 (465件)	∧ ⇒I.	501人 (442人)	∧ ⇒I.	
標茶町	401件 (384件)	合計 1,108件 (1,001件)	371人 (360人)	合計 1,043人 (947人)	
鶴居村	186件 (152件)	(1,001))	171人 (145人)	(341/4)	

	(4年出	へリ出動件数 動件数) 静性は動した件数	5年ドクターヘリ搬送人員 (4年搬送人員)			
弟子屈町	9件 (20件)	∧ ⇒I.	8人 (14人)	۸ ÷۱.		
標茶町	15件 (15件)	合計 33件 (40件)	13人 (12人)	合計 27人 (28人)		
鶴居村	9件 (5件)	(4011)	6人 (2人)	(20)()		

釧路北部消防事務組合職員数 令和5年1月1日現在

所 属	職員数	内救命士
消防本部	8	5
弟 子 屈	32	19
標茶	26	11
鶴 居	16	10
合 計	82	45

令和5年度 救急救命士 国家試験 合格者紹介



氏 名 石田 克敏 拝 命 H18年10月1日 勤務先 弟子屈消防署



氏 名 **齊藤** 一也 拝 命 H25年4月1日 **勤務先** 標茶消防署

令和5年度全国統一防火標語 火を消して 不安を消して つなぐ未来

Topics

道東地区消防職員意見発表会に出場



令和6年1月12日、帯広市に て第48回道東地区消防職員意見 発表会が開催され、釧路管内の 代表として弟子屈消防署の和田 涼馬消防士が出場しました。和 田消防士は「繋ぐ」を演題とし、 宿泊施設利用者に対し迅速なむ 急対応、情報を得る方法として 「宿泊救急カード」を提案とし た発表内容で出場しました。惜 しくも全道大会への進出とはな

りませんでしたが、今後、この提案が救急業務に活かされ、弟 子屈町を発端とした各観光地域の救命に大きく貢献されること が期待されます。

弟子屈町総合防災訓練

令和5年9月25日、 弟子屈町アトサヌプリ (硫黄山)及び川 湯小学校において 「弟子屈町総合防まして が行われまりの で大きないで で大きないで で大きないで で大きないで で大きないで で大きないで で大きないで ではないで ではない



や自衛隊の車両説明、救急活動の展示が行なわれ防災意識を高 めることができました。

第4回鶴居村防火標語が決定!



令和2年度から開始した鶴居村防火標語の募集、掲示を 今年度も引き続き実施しました。防火標語の募集に対し、 村民の皆様からたくさんの作品の応募があり、その中から 上位5作品を選出しました。第4回の防火標語には鶴居小 学校の児童2名、幌呂小学校の児童1名、鶴居中学校の生 徒2名の作品が選ばれました。最優秀作品に選ばれた佐藤 光さんの標語はターポリン幕で村内3カ所に設置しまし た。入選作品は火災予防広報イベントなどで活用していき ます。

受賞作品は以下の通りです。

• 最優秀作品

「火は消した? いのちをまもる あいことば」 電居小学校3年生 佐藤 光さん

• 優秀作品

「気をつけて あなたの油断が 火事の元」 鶴居中学校3年生 村上 未紘 さん

• 佳 作

「火さいゼロ 守れた君は 金メダル」

鶴居小学校4年生 松下 颯雅 さん

「村民で 目指してみよう 火災ゼロ」

鶴居中学校3年生 菱沼 華帆 さん

「日ごろから 火の元チェック わすれずに」

幌呂小学校6年生 東* 実和さん



少年消防クラブ視察研修(標茶)

令和5年8月14日、釧路海上保安部にて磯分内少年消防クラブが視察研修を行いました。

研修では船内の見学や放水銃の操作など、貴重な体験をさせていただきました。 また、災害時の出動や船内機器についての説明を受け、参加者にとって大変有 意義なものとなりました。

ご協力いただいた釧路海上保安部のみなさま、ありがとうございました。

消防長査閱



や伝達など連携の確認。そして、重症傷病者を迅速に見極め、 緊急性の高い傷病者から効率よく医療機関へ搬送することを目 的として行いました。今後も、様々な災害発生時に備え、的確、 迅速な活動ができるよう訓練を行っていきます。



釧路管内消防事務組合連絡協議会 救助訓練





令和5年6月15日、当組合 と釧路東部消防組合で「釧路 東部消防組合釧路消防庁舎」 にて合同救助訓練を実施しま した。当日は各町村長が訓練

を見守る中、日頃の訓練の成果を存分に発揮し鍛え抜いた 技術、息の合った連携を披露し合いました。

緊急援助隊北海道・東北ブロック合同訓練

令和5年11月18日~ 11月19日、岩手県宮古 市にて巨大地震を想定 した「令和5年度緊急 消防援助隊北海道東北 ブロック合同訓練」が 開催されました。釧路 北部消防事務組合から



は後方支援小隊として2名が参加し苫小牧市消防本部に北海道隊として集結後、被災地想定に設定された宿営拠点で後方支援活動を行いました。

今回の訓練では消防機関からは220隊836名がかけつけ、北海道からは24隊96名が参加し、各隊の連携と緊急時の行動を確認しました。

釧路管内消防事務組合連絡協議会 宿営訓練



令和5年10月2日~10 月3日、当組合と釧路東 部消防組合で「標茶町全 天候型多目的町民ふれあ いプラザ ゆう」にて合 同宿営訓練を行いました。 この訓練は受援体制や応 援体制の確認、連携強化 のために毎年合同で訓練

を実施しています。

今回は標茶町が災害発生地となり、土砂災害により行方不明 者が発生したとの想定により訓練を実施しました。今後も災害 対応の訓練を積み重ね、対応力の向上を図りたいと思います。

組合合同訓練



令和5年11月30日、 標茶町上オソツベツ において、救急対応 合同訓練を実施しま した。

当日は、28人の職員が参加し、「交通事故により、多数の傷病者が発生した。」

との想定で、各隊が連携した救急活動を実施した後、検討 会において連携の重要性について再確認しました。

今後も、多種多様な災害に対応するために訓練を継続し、 組織力の向上に努めていきます。

消防団員技能競技大会

令和5年9月30日、釧路市愛国訓練場にて「第67回釧路管内消防団員技能競技大会」が開催されました。管内消防団から「小型ポンプの部」に14チーム、「消防ポンプ自動車の部」に10チームが参加し、訓練の成果を競い合いました。当組合の消防団は「消防ポンプ自動車の部」は惜しくも入賞とはなりませんでしたが、「小型ポンプの部」では、鶴居消防団Aが準優勝、弟子屈町消防団が3位に入賞し、素晴らしい成績を収めました。





弟子屈救急。



弟子屈消防署では救急車の老朽化に伴い、令和5年3月に新たな救急車へと更新しました。この救急車はJA共済連北海道から寄贈されたもので、自動心臓マッサージ機を積載し、効果的で絶え間のない胸骨圧迫を行う事が可能となり、患者の蘇生率向上が期待されています。この救急車は川湯支署へ配備され、多様化する救急現場において活用していきます。

車両配備



弟子屈消防署では消防車両の老朽化により水槽付き消防ポンプ自動車を更新しました。導入した車両は四輪駆動方式で水を2,000L積載し、多種多様化する災害に対応できるよう電動油圧救助器具やウインチ、エンジンカッターやチェーンソー等の救助資機材も装備し、国内の大規模災害に出動する緊急消防援助隊の車両として登録されています。





標茶消防署では平成19年から運用していた救急1号車の老朽化に伴い、令和6年2月に新たに災害対応特殊救急自動車へと更新しました。

これまで使用していた救急車とは異なり、外装や内装の仕様も変更し、従来は救助工作車にのみ積載していた油圧救助器具が新たに積載されました。多様化する現場において、あらゆる事案にも対応でき、これからの救急現場での大きな活躍が期待されます。

消防人に栄えある受章

令和5年度

定例表彰

令和5年度の消防定例表彰が各関係機関から授与されました。この受章は永年、消防・防災活動に従事され、地域防災 の発展と住民の生命・身体・財産の保全に尽くされた功績が高く評価されたものであります。今後、さらに消防職団員が地 域の方と連携し防災活動に尽力されますよう期待します。

今年度の受章者は次のとおりです。(勤続章は20年以上 順不同、敬称略)

◎第40回危険業務従事者叙勲

瑞宝双光章



熊谷 英二氏

◎第41回危険業務従事者叙勲

瑞宝単光章



伊藤 秀明氏

○令和5年春の叙勲 瑞宝単光章



筒井 庄一氏

◎消防庁長官表彰

永年勤続功労章〈3名〉

弟子屈町消防団 副分団長 栗田 康則 標 茶 消 防 団 分 団 長 山崎 孝一 鶴 居 消 防 団 副 団 長 成田 信

◎北海道知事表彰

勤続章30年〈5名〉

弟子屈町消防団 副分団長 星川 幸喜 標茶消防団 部 長 村上 徳幸 標茶消防団 智子 部 長 鴻池 鶴居消防団 員 竹内 智春 寸 消防本部 消防司令 髙田 和久

勤続章20年〈11名〉

長 今井 弟子屈町消防団 慎也 班 弟子屈町消防団 長 山内 和良 弟子屈町消防団 長 筒井 貴文 弟子屈町消防団 員 早勢 翔太 寸 標茶消防団 班 長 菊地ひろし 鶴居消防団 部 長 門間 孝厳 鶴居消防団 班 長 植田 紘史 鶴居消防団 団 員 三浦 治久 消 防本 部 消防司令補 守屋 公揮 弟子屈消防署 消防司令補 村岡 弘康 弟子屈消防署 消防司令補 佐藤 圭一

◎日本消防協会長表彰

功績章〈1名〉

標 茶 消 防 団 分 団 長 森田 誠一勤続章〈3名〉

標 茶 消 防 団 部 長 鈴木 重充 鶴 居 消 防 団 団 員 竹内 智春 消 防 本 部 消防司令 髙田 和久

◎北海道消防協会長表彰

特別功績章〈4名〉

標 茶 消 防 団 副 団 長 蛯名 嘉章標 茶 消 防 団 分 団 長 藤原 利洋標 茶 消 防 団 部 長 森田 泰彦鶴 居 消 防 団 分 団 長 澁谷 忠裕 功績章 〈4名〉

弟子屈町消防団 長 深井 直実 部 部 長 髙橋 標茶消防団 克則 消 防 本 部 消防司令長 高田 勝也 弟子屈消防署 消防司令 池田 保士 勤続章30年〈3名〉

標 茶 消 防 団 部 長 鈴木 重充 鶴 居 消 防 団 団 員 竹内 智春標 茶 消 防 署 消防司令補 加藤 悦久勤続章20年〈6名〉

弟子屈町消防団 員 深谷 和明 寸 弟子屈町消防団 員 早勢 翔太 寸 昌樹 標茶消防団 班 長 気仙 鶴居消防団 分団長片渕 幸雄 鶴居消防団 团 員 三浦 治久 鶴居消防団 团 員 伊豆原泰平

◎消防協会釧路地方支部長表彰

勤続章45年〈2名〉

標 茶 消 防 団 団 長 田中 純一鶴 居 消 防 団 副 団 長 小野寺正幸勤続章35年〈1名〉

標 茶 消 防 団 分 団 長 澁谷弘一郎 勤続章25年〈10名〉

弟子屈町消防団 部 長 澤森 正弘 弟子屈町消防団 部 長 松田 曹 弟子屈町消防団 班 長 成田 哲也 標茶消防団 部 長 木下 徹 標 茶消防団 部 長 佐藤 紀寿 標茶消防団 部 正和 長 伊藤

標茶消防団 班 長武山 幸男鶴居消防団 分団長加藤 由治鶴居消防団 副分団長遠藤 範幸鶴居消防団 団 員野田 秀次

○全国消防長会表彰

永年勤続功労者表彰〈4名〉

弟子屈消防署 消防司令 宮崎 貴親標 茶 消 防 署 消防司令補 加藤 悦久標 茶 消 防 署 消防司令補 田中 稔鶴 居 消 防 署 消防司令 早川 宜志

◎釧路北部消防事務組合長表彰

勤続章40年〈4名〉

標 茶 消 防 団 副 団 長 蛯名 嘉章標 茶 消 防 団 分 団 長 藤原 利洋標 茶 消 防 団 部 長 森田 泰彦鶴 居 消 防 団 分 団 長 澁谷 忠裕勤続章30年〈2名〉

標 茶 消 防 団 部 長 鈴木 重充 鶴 居 消 防 団 団 員 竹内 智春 勤続章20年〈6名〉

弟子屈町消防団 員 金子 高志 団 員 早勢 弟子屈町消防団 寸 翔太 標茶消防団 班 長 気仙 昌樹 鶴居消防団 分団長片渕 幸雄 鶴居消防団 寸 員 三浦 治久 鶴居消防団 団 員 伊豆原泰平

模範章皆勤5年〈1名〉

標 茶 消 防 団 班 長 柳田 和重梯子登梯隊員20年〈2名〉

標 茶 消 防 団 副分団長 倉内 秀和標 茶 消 防 団 部 長 木下 徹 技能競技大会15回以上出場〈1名〉

鶴居消防団 班 長松井 宜樹



釧路北部消防事務組合

